

金沢市 土砂災害 避難地図

Kanazawa Landslide Evacuation Map

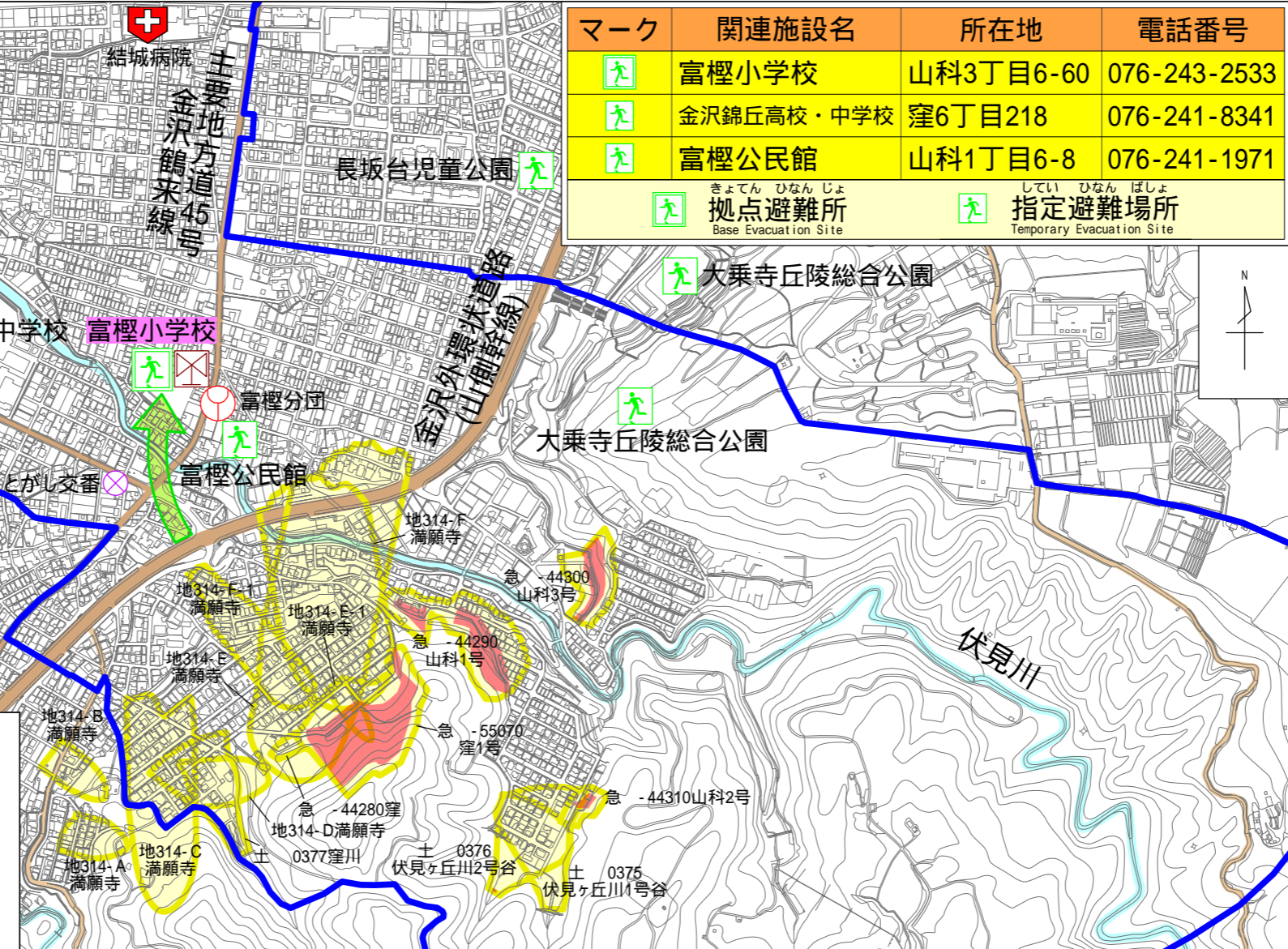
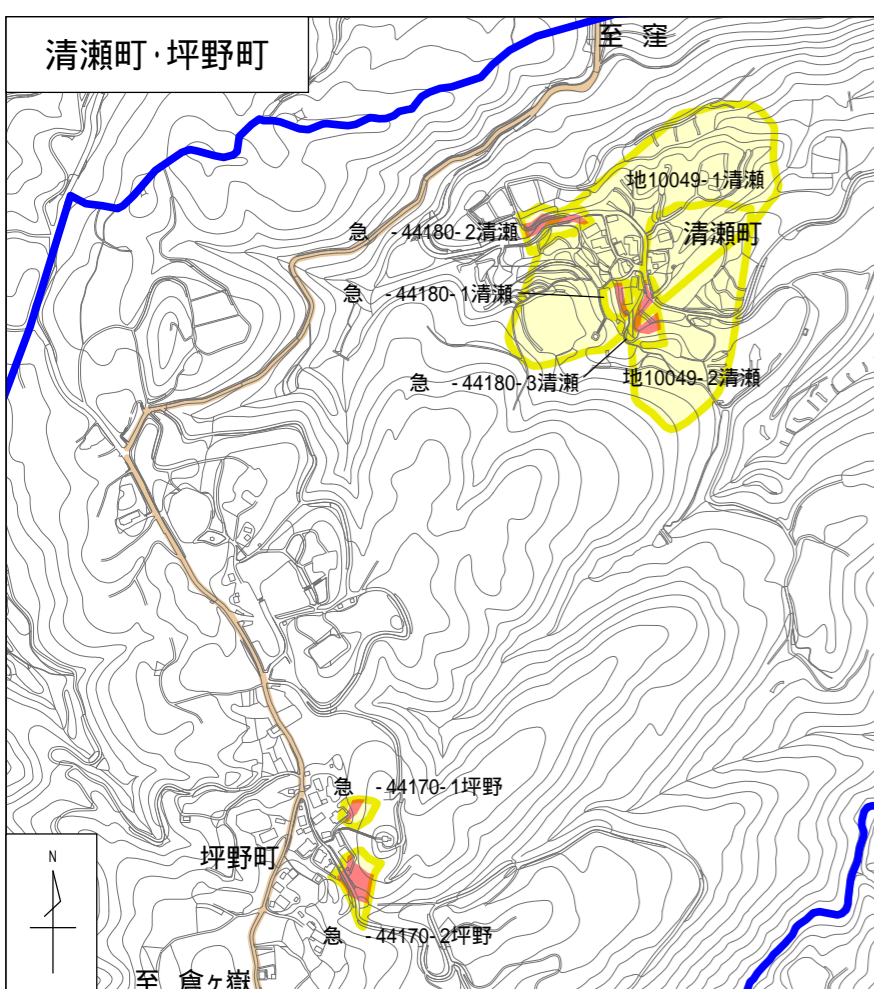
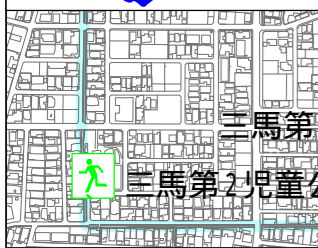
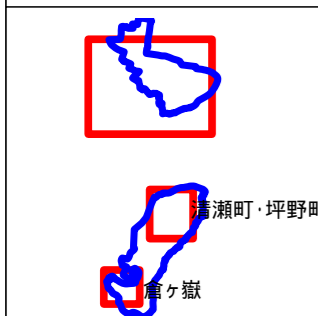
【 富 樫 校 下 】

Togashi



- 同報防災無線
- 消防分団
- 交番・駐在所
- 救護病院
- 校下(地区)界

注)表示されている校下(地区)界は
おおよその範囲を示したものです。



マーク	関連施設名	所在地	電話番号
	富樫小学校	山科3丁目6-60	076-243-2533
	金沢錦丘高校・中学校	窪6丁目218	076-241-8341
	富樫公民館	山科1丁目6-8	076-241-1971
	拠点避難所 Base Evacuation Site		
	指定避難場所 Temporary Evacuation Site		

凡 例

どしゃきがい(とくべつ)けいかいいき
土砂災害(特別)警戒区域
(Special) Sediment-related disaster hazard area

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

ひなんろ
避難路
Evacuation route

避難方向

土砂災害の種類

がけ崩れ
(急傾斜地の崩壊)
急な斜面がくずれ落ちる現象です。

土石流
山の斜面や川底の土砂や石が、水と一緒に流れ下る現象です。

地すべり
広い範囲の斜面が動く現象です。

避難の方向

がけ崩れは一瞬のうちにかかるため、がけから離れるように避難します。

土石流は流れてくる向きに対して直角方向に避難します。

外へ逃げるのが危険な場合は、災害発生箇所とは反対側の建物上階への避難も有効です。

縮尺 1:10,000 (令和6年3月現在)

0 100 250 500m

1 土砂災害とは？

大雨や地震などにより、がけ崩れ・土石流・地すべりの現象が発生する自然災害のことです。



土砂災害が発生する前は、上記のような前兆現象が発生する場合がありますので、注意が必要です。前兆現象がない場合でも身の危険を感じた場合は周りの人と自主的に安全な場所に避難してください。また、前兆現象を発見した場合には、すぐにその場を離れ市役所や自主防災会にご連絡ください。

2 いつ避難するの？

大雨や台風により、避難情報が発表される場合があります。【避難指示】までに必ず避難しましょう。

警戒レベル	皆さんがとるべき行動
5 緊急安全確保 災害発生又は切迫	・命の危険が迫っているため 直ちに身の安全を確保してください。
歩行 ~~~警戒レベル4までに必ず避難~~~ 歩行	
4 避難指示 災害のおそれ高い	・全員速やかに避難しましょう。 ・外に出るのが危険な時は建物内で命を守る行動をとってください。
3 高齢者等避難 災害のおそれあり	・避難に時間を要する高齢者や子供体の不自由な方は避難を開始。
2 大雨・洪水・高潮注意報 気象状況悪化	・ハザードマップ等により自らの避難経路等を確認。
1 早期注意情報 今後気象状況悪化のおそれ	・防災気象情報等の最新情報に注意。

すぐに助けが必要な方、命の危険がある方など・・・

消防 119 **警察 110**

家族・友人などに伝言を残されたい方

災害伝言ダイヤルサービス※ 171

※災害発生時にNTTが提供する安否確認のための伝言サービスです。

3 情報はどこから？

土砂災害避難情報は下図のような方法で市民の皆様に伝達され、情報の取得ができます。

金沢市 市民の皆さん

- ◎ 災害情報 ◎ お問い合わせ
- ◎ 気象情報 ◎ 気象情報
- ◎ 避難情報 ◎ 避難情報

最新情報の入手方法

- 1 メール通知：金沢ぼうさいドットコム
<http://kanazawa-bousai.com/>
- 2 気象情報・予報：気象庁
<https://www.jma.go.jp/bosai/>
- 3 総合情報：石川県防災ポータル
<https://pref-ishikawa.secure.force.com/>
- 4 避難情報：金沢市HP
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp>



キキクルでは、雨による3種類の災害危険度をリアルタイム表示

大雨時は、雨は地中にしみ込んで土砂災害を発生させたり地表面に溜まって浸水害をもたらしたり、川に集まって増水することで洪水害を引き起こしたりします。



災害の種類を選択すると、自分がいる場所の災害の危険度を5段階に色分けして地図上で確認できます。また、ハザードマップと重ね合わせることもできます。

自分がいる場所の色を確認して早めに避難行動をとりましょう。

高危険度 低

こちらからアクセスできます。
気象庁：キキクル <https://www.jma.go.jp/bosai/risk>

4 日頃からできることは？

いざという時に備えて避難場所等について確認しましょう。

非常時持ち出しリスト

- 飲料水(1人3ℓ/日)
- 貴重品
- 非常食品
- 応急医療品
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- お薬
- 衣類・タオル
- ベビー用品
- 電池
-
-
-

避難時に持ち出しやすいところに保管しましょう。保管方法は消費期限切れを防げるローリングストックがおすすめです。

家族の避難場所

避難経路や家族の集合場所も話し合しましょう。

避難のポイント

👏 雨に注意していますか？

土砂災害の多くは雨から起こります。1時間に20ミリ以上または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

👏 避難訓練に参加していますか？

夜中に大雨が予想される場合は暗くなる前に避難することがより安全です。普段から避難訓練に参加し避難に慣れていれば避難行動を起こしやすくなります。市町村などがおこなう土砂災害の避難訓練に参加しましょう。

市役所へ土砂災害情報のご連絡やお問い合わせが必要な方

がけ地対策室 076-220-2612 **危機管理課 076-220-2366**